

**秋田県能代市、三種町及び男鹿市沖、及び秋田県由利本荘市沖（北側・南側）
海洋再生可能エネルギー発電設備整備促進区域と
一体的に利用できる港湾（能代港・秋田港）に関する説明会**

東北地方整備局は、11月27日に公募が開始された表題の区域と一体的に利用できる港湾である能代港及び秋田港の使用条件等に関する説明会を下記のとおり、開催いたします。当日は秋田県の港湾部局も参加（WEB）いたします。

記

- 日 時：令和2年12月4日（金） 13：30～15：30
- 場 所：東北地方整備局 9階 AB会議室
（仙台市青葉区本町3-3-1 仙台合同庁舎B棟）
- 対象者：表題の区域に応募を検討する発電事業者（各事業者2名まで）
参加者同士の秘匿性確保の観点から説明会は非公開で行います。
当日会場での報道関係者の取材もお断りいたします。
- 参加可能人数：上限30名（新型コロナウイルス感染防止対策のため会場参加人数制限を設け、座席を指定します。定員を上回った場合、希望される方にはWEBでの視聴が可能です。）
- その他：
- ・参加を希望される事業者の方は、別紙「参加希望用紙」（東北地方整備局港湾空港部のホームページに掲載）に必要事項をご記入の上、令和2年12月3日（木）15時までに、下記のメールアドレスにお申し込み下さい。
<申込用メールアドレス> pa_thr-windpower※mlit.go.jp（※を@にして送信）
 - ・事前登録のない参加はお断りいたします。登録頂いた方にはメールで登録番号を事前に送付いたします。12月3日（木）16時までに登録番号のメールが届かない場合は、下記問い合わせ先に必ず電話で問い合わせください。
 - ・当日は受付で、事前に送付した登録番号と社員証をお示し下さい。社員証は受付で取り出すようにし、他の参加者に見えないように配慮願います。
 - ・参加の際は、各自にてマスクをご準備のうえ、お越し下さい。マスクの着用、会場での消毒にご協力をいただけない場合は、入場をお断りする場合がございます。
 - ・説明資料および質疑内容は、後日、東北地方整備局港湾空港部のホームページにて公表します。

【参加される方への注意】

参加者同士の秘匿性の観点から、当日、社名等が分かる社員証等を身につけること、社名が分かる封筒、書類等を鞆から出す等の行為は禁止いたします。また、参加者間での名刺交換等もご遠慮願います。従って頂けない場合、退室を促す場合があります。当日、質問でご発言頂く際には事前に送付した登録番号を伝え、発言ください。

〈発表記者會〉宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、秋田県政記者クラブ

【問合せ先】国土交通省 東北地方整備局 港湾空港部 計画企画官 森田

港湾計画課長 渡部、課長補佐 木村

TEL：022-716-0006（直通）、FAX：022-716-0017

海洋再生可能エネルギー発電設備整備促進区域と

一体的に利用できる港湾(能代港・秋田港)に関する説明会 参加登録書

返信先 東北地方整備局港湾空港部港湾計画課 渡部、木村 宛て
メールアドレス：pa.thr-windpower※mlit.go.jp（※を@にして送信）

お名前 ※必須（各事業者2名まで）	
ご所属（会社名） ※必須	
ご連絡先（TEL） ※必須	
ご連絡先（メールアドレス） ※必須	

（注意事項）

- ・令和2年12月3日（木）15時までにメールにてお申し込み下さい。
- ・メール受信後、事務局より登録番号をメールによりお知らせします。
- ・各事業者2名様分までを本参加登録書1通でお申し込み下さい。
- ・会場定員30名を超えた場合は、事務局よりWEBでの視聴の希望を確認し方法をお知らせします。
- ・報道関係者の取材は、お断りします。